

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名	豊かな出会いでにぎわうまち	施策番号・名	18	地域産業の振興	基本事業番号・名	18-04	農業とのふれあいづくり
-----	---------------	--------	----	---------	----------	-------	-------------

事務事業番号	所管課係名 事務事業名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乘、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)	
				指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源		一般財源			
														事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		
18-04-01	産業振興課 農業とふれあう場確保事業(市民農園)	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乘(上乘・横出) <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市民 手段・内容 市民に農業体験をしてもらうための施設開放 意図 農業体験を通じ、都市農業の理解者になってもらう。	平成22年度	761 (件)	平成22年度	657 (区画)	平成22年度	100 (%)	平成22年度	2,163	平成22年度	4,954	平成22年度	7,117	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 2 説明欄: 土との触れ合いを通し、都市農業の理解を深めるためにもこの事業は必要と考える。利用者から利用料として、年間6,000円を徴収している。	説明欄: 土との触れ合いを通し、都市農業の理解を深めるためにもこの事業は必要と考える。利用者から利用料として、年間6,000円を徴収している。	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 2 説明欄: 土との触れ合いを通し、都市農業の理解を深めるためにもこの事業は必要と考える。利用者から利用料として、年間6,000円を徴収している。	説明欄: 土との触れ合いを通し、都市農業の理解を深めるためにもこの事業は必要と考える。利用者から利用料として、年間6,000円を徴収している。
				平成21年度	761 (件)	平成21年度	657 (区画)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	980	平成21年度	5,046	平成21年度	6,026				
				平成20年度	761 (件)	平成20年度	655 (区画)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	3,663	平成20年度	4,944	平成20年度	8,607				
				募集応募数	区画数	農園利用者が都市農業を理解している割合	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度				